

# 宅老所・グループホーム+ユニットケアセミナー in中国

## 【趣 旨】

宅老所やグループホームの取り組みから始まった痴呆性高齢者の小規模ケアは、特養や老健宅老所やグループホームの取り組みから始まなどにも取り入れられて、近年は大規模施設におけるユニットケアへと波及しています。また、地域に密着した宅老所のケアは、必要に応じているうちにサービスは多機能化され、利用者も高齢者から児童や障害者へと広がり、共生の拠点づくりが進められています。

このセミナーは、小規模ケアを推進してきた「宅老所・グループホーム全国ネットワーク」と「特養・老健・医療施設ユニットケア研究会」

が共同で企画し、全国8ブロックで開催するものです。セミナーでは、宅老所・グループホームとユニットケアの実践報告を通じて、小規模ケアの意味と小規模ケアのこれからの方向を議論し合います。また、ユニットケアのスーパーバイズのあり方や来年度から始まる障害者の支援費など、開催地毎に近頃的话题を議論するセッションを設けています。

宅老所・グループホームやユニットケアなどの小規模ケアを推進する実践者の皆様や関心のある方々に、最新の情報とノウハウをお伝えすることを目的に、セミナーを開催します。

【期 日】 2002年11月30日（土）13：00～12月1日（日）15：10

【会 場】 山口県立図書館  
(山口市大字市後河原松柄150-1 TEL：083-924-2111)

【主 催】 宅老所・グループホーム全国ネットワーク  
特養・老健・医療施設ユニットケア研究会

【後 援】 山口県・山口市・山口県社会福祉協議会・山口市社会福祉協議会

【定 員】 300名

【参加費】 一 般 12,000円  
会 員 11,000円 (宅老所・グループホーム全国ネットワーク、もしくは特養・老健・医療施設ユニットケア研究会交流会の会員。ただし1会員1名様のみ対象)

【プログラム】〔1日目：11月30日〕

時 間	内 容
13：00 ～ 13：15	開 会
13：15 ～ 14：45	<p>基調ディスカッション</p> <p>「小規模ケアは目指し、何を変えてきたのか」</p> <p>◆パネラー</p> <p>ことぶき園（島根県） 理事長 槻 谷 和 夫</p> <p>きのこエスポアル病院（岡山県） 病院長 佐々木 健</p> <p>山口県健康福祉部高齢保健福祉課介護保険室 室 長 大 窪 正 行</p> <p>◆コーディネーター</p> <p>吉備国際大学社会福祉学部社会福祉学科 教 授 忍 博 次</p>
14：45 ～ 15：00	休 憩
15：00 ～ 17：00	<p>実践報告リレーⅠ「宅老所・グループホーム」</p> <p>◆実践報告者</p> <p>うぐいすの家（広島県） 代 表 福 川 千富泉</p> <p>グループホームむべ（山口県） 代 表 大 庭 道 子</p> <p>とぎしの家（島根県） 施設長 森 山 史 朗</p> <p>◆コーディネーター</p> <p>平生町社会福祉協議会（山口県） 事務局長 福 嶋 美奈子</p>
19：00 ～ 21：00	懇親会

〔2日目：12月1日〕

9：15 ～ 10：45	<p>実践報告リレーⅡ「ユニットケア」</p> <p>◆実践報告者</p> <p>ますだハイツ（島根県） 施設長 大 畑 國 男</p> <p>恵寿苑（山口県） 介護職員 佐々木 啓 太</p> <p>総領福社会（広島県） 理 事 熊 原 保</p> <p>◆コーディネーター</p> <p>特養・老健・医療施設ユニットケア研究会 代 表 武 田 和 典</p>
10：45 ～ 11：00	休 憩
11：00 ～ 12：30	<p>特別セッション</p> <p>「高齢者の生活支援を考える」～私たちに問われているもの～</p> <p>◆パネラー</p> <p>防府あかり園 生活相談員 辻 野 高 廣</p> <p>阿北苑デイサービスセンター 生活相談員 富 岡 哲 治</p> <p>岐山寮 施設長 片 山 秀 次</p> <p>◆コーディネーター</p> <p>山口県立大学 名誉教授 西 村 洋 子</p>

12：30 ～ 13：30	休 憩			
13：30 ～ 15：00	総括ディスカッション			
	「小規模ケアで創る痴呆性高齢者の暮らしと住まい」			
	◆パネラー			
	じゅうらく（山口県）	代 表	十 楽 浩 之	
	特養・老健・医療施設ユニットケア研究会	代 表	武 田 和 典	
13：30 ～ 15：00	厚生労働省老健局計画課	課長補佐	館 石 宗 隆	
	◆コーディネーター			
	日本福祉大学社会福祉学部	教 授	平 野 隆 之	
15：00 ～ 15：10				

### 【参加申込】

参加を希望される方は、巻末のセミナー参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX、郵送、もしくは E-Mail にて、下記事務所宛てにお送りください。同時に郵便局にて、下記口座に参加費をお振込み下さい。懇親会参加を希望される場合は懇親会費も併せてお振込みください。

参加申込書を受け取りましたら、受付確認票を FAX もしくは郵送にて返信いたします。3 日以内に返信のない場合はご連絡ください。

入金確認後、参加票をお送りいたします。セミナー当日、受付にて当日資料と引き換えますので、大切に保管してください。

### 【郵便振替口座】

加入者名：全国ネットワークセミナー

口座番号：0 2 2 7 0－5－6 6 0 4 0

注 意：通信欄には必ず「中国会場」とブロック名、及び参加人数をご記入ください。

（例：中国会場 2 人）